全国簿記競技大会 2025　優勝者インタビュー

一般の部 優勝

安井 琉偉 さん

（1）　今回3回目の簿記競技大会出場になりましたが、3年連続挑戦しようと思ったのはなぜでしょうか？

社会人になって簿記で競うことができる機会は滅多にありませんので、今年も参加させていただきました。

（2）　3年連続優勝された感想をお聞かせください

結果を残すことができ、率直に嬉しいです。また、昨年より点数も伸ばせたので、より嬉しい気持ちが高まりました。

（3）　大会に参加するために準備した期間はどれくらいですか？

1か月前から簿記関連の大会や資格試験の過去問を解いて勘を取り戻し、直前の1週間はこの大会にて出題される形式の再確認をし、準備しました。

（4）　役立った対策がありましたら教えてください

時間制限が厳しいため、問題を瞬時に判断する意識を持って解く対策が役立ちました。

（5）　難しかったのはどんなところでしたか？

全体を通して、電卓で計算した結果の検算はしないところです。心配になって見直ししたくはなりますが、時間がないので、その気持ちを断たなければなりません。さらに仕訳においては、比較的時間がかかりそうな問題を飛ばす判断を、一瞬でしなければならない点が難しいと感じました。

（6） 「簿記スキル」はどんな時に活かしていますか？

簿記・会計と密接に関わりのある仕事をしておりますので、簿記スキルは必要不可欠で常にスキルを活かしています。

（7） 次回の簿記競技大会に挑戦する人へ、アドバイスをお願いします

アドバイスとしては、普段の簿記の学習にて慣れている問題であれば、下書きをせずに電卓だけで解く意識をつけることです。これを繰り返すと、自然に解くスピードが上がると思います。
競技大会は資格試験のような合否ではなく、順位で競うため、異なる側面から簿記と向き合うことができます。私も大会を通して簿記の能力を向上させることができたと感じています。
簿記の資格試験の学習をしている人、これから簿記を学ぼうと考えている人、様々な方に参加いただき、大会の楽しさを知ってほしいと思います。